

「入学者の受入れに関する方針」(アドミッション・ポリシー)について

(応用情報工学科)

社会システムの情報化が加速する中で、われわれの身の回りのモノが全てインターネットに接続される時代になってきています。ハードウェア、ソフトウェア、そして通信ネットワークで構成される情報システムの構築・運用、情報機器に必要な組込みソフトウェア技術など、情報技術者の活躍の場は広範囲にわたっています。

応用情報工学科は、情報処理、ネットワークそして組込み技術の研究分野を通して社会に貢献していきます。すなわち、本学科はハードウェアの上に立つソフトウェアを中心とした情報技術を駆使して、安心・安全、快適で豊かな社会の創出に貢献できる人材を育成します。応用情報工学科は、こうした目的のもとで学びたい、次のような資質を持つ人を求めています。

- (1) 高度な科学・技術の発展に興味を持ち、それを学びたいと考えている
- (2) 工学の基礎学問である高等学校における数学、理科を論理的に理解している
- (3) 高等学校等における各種の学習内容を幅広く理解している
- (4) 基本的なコミュニケーション力を身に付けている